

# 設備投資計画書

[平成 ○○年 ○○月 ○○日作成]

- ☆ この書類は、ご面談にかかる時間を短縮するために利用させていただきます。  
なお、本書類はお返しできませんので、あらかじめご了承ください。
- ☆ お手数ですが、可能な範囲でご記入いただき、借入申込書に添えてご提出ください。
- ☆ この書類に代えて、お客さまご自身が作成された計画書をご提出いただいても結構です。

お名前

今回の設備投資計画の目的等を記載してください。

## 1 今回の設備投資を計画した理由等

実施場所	〇〇市〇〇1丁目2-3-〇〇ビル1階	実施時期	〇〇年〇〇月実施予定
目的	売上を増加させるために設備投資を行うもの。		
内容	人が多く集まる〇〇ショッピングモールの隣りに新たに新店舗を出店させる。 オープンテラス席を設置するなど、女性客が入店したくなる雰囲気の良い店舗を作る。		
効果	現在営業している店とは、車で5分ほどの距離であり、店舗の混雑状況によっては、従業員を行き来させることができるなど、経営の効率化を図ることができるとともに、店舗を複数出店することで当法人の認知度が向上する。		

## 2 資金計画と調達方法

必要な資金	見積先	金額	調達の方法	金額
設備資金 店舗、工場、機械、車両など (内訳) 内装工事 厨房機器 照明・音響設備 什器・備品 店舗保証金		1,100	自己資金	400
	〇〇建築工房(株)	600	日本政策金融公庫 国民生活事業	1,000
	(株)〇〇厨房設備	200	からの借入 元金13万円×80回	
	(株)〇〇インテリア	100	他の金融機関等からの借入	万円
	(株)〇〇インテリア	100	(内訳・返済方法)	
	(株)〇〇不動産	100		
見積書などを添付してください。				
運転資金 商品仕入、経費支払資金など (内訳) 仕入資金 広告費 人件費等の諸経費		300		
		200		
		50		
		50		
合計		1,400	合計	1,400

## 3 事業の見通し(月平均)

	稼働当初	1年後又は軌道に乗った後(〇年〇月)	売上高、売上原価(人件費は従業員数がわかるように記載してください。)	
売上高①	320	416	<出店当初> 売上高：(火曜定休) 昼(月～金) 1,000円×30席×0.6回転×17日 = 31万円 昼(土、日) 1,000円×30席×0.8回転×9日 = 22万円 夜(月～木) 4,500円×30席×0.6回転×12日 = 97万円 (金、土、日) 4,500円×30席×0.9回転×14日 = 170万円 売上原価：36% (仕入はまとめて行うことから、1号店の実績を採用した。) 経費：人件費 従業員2人40万円、アルバイト4人時給1,000円×18時間/日×26日 = 47万円 家賃 35万円 支払利息 1,000万円×年〇.〇%÷12ヵ月 = 2万円 減価償却費 10万円 (耐用年数を8年間と想定) その他光熱費、広告宣伝費等 50万円 <軌道に乗った後> 売上高：稼働当初の1.3倍(現在の1号店の実績から) 売上原価：当初の原価率を採用 経費：支払利息(月間)は、「借入金×年率÷12ヵ月」で算出します。	
売上原価②(仕入高)	115	150		
経費	人件費(注)	87		111
	家賃	35		35
	支払利息	2		2
	その他	60		70
合計③	184	218		
営業利益①-②-③	21	48		(注) 個人営業の場合、事業主分は含めません。

## 4 自由記述欄(本計画についてのアピールポイント、事業を行ううえでの悩み、希望するアドバイス等)

現在営業している店は大衆居酒屋であり、今回出店する店のコンセプトは、オープンテラスがあるオシャレなバルである。今回出店する店は、営業中の店とコンセプトが違うため、顧客層が重複していない。したがって、現在営業している店の売上が減少するおそれはなく、当法人の売上増加及び経営の効率化に資する設備投資であると考えています。